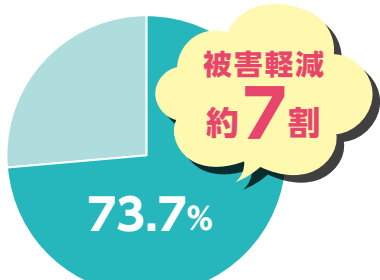


持っていますか？ マイ消火器 -ご自宅に消火器を備えましょう！-

消火器等の効果

万が一、火災が発生しても消火器具を使用した場合は、約7割が被害軽減につながっています。



※「令和6年版 火災の実態」より

消火器等の種類



① 消火器

消火能力・使用範囲が優れています。

② 住宅用消火器

軽量かつコンパクトで女性や高齢者も使いやすいです。

③ エアゾール式簡易消火具

- 普通火災のほか、てんぷら油火災、ストーブ火災などの比較的初期段階の火災に有効です。
- 小さく軽量かつヘアスプレーなどの製品と同等な構造なので使いやすいです。

※表示されている適応火災以外に使用すると火災が拡大するおそれがあるので注意が必要です。



危険と感じた場合は、ただちに安全な場所に避難し、消防隊の到着を待ちましょう！

消火器の使い方



10年で交換！ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器(住警器)は、煙や熱を感知し、警報音などで火災の発生を知らせてくれますが、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなるおそれがあります。**設置から10年**を目安に本体の交換をしましょう。

鳴らない住警器が増えてきています！

ご自宅の住警器は正常に作動しますか？「いざ」というときにきちんと作動するように、少なくとも半年に一回は作動確認を行いましょう。



正常な場合

正常を知らせる音声や警報音が流れます。

音が鳴らないときは

電池がきちんとセットされていますか？音声が鳴らない場合は機器本体の故障が考えられます。機器本体の交換を検討しましょう。

故障かな？と思ったら

本体からピッ、ピッ、と音が鳴ったり、ランプが点滅したりするのは、故障や電池切れを知らせるサインです。取扱い説明書等をよく読み、本体を交換しましょう。



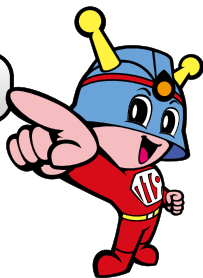
詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページや東京消防庁公式アプリへはこちらからアクセスできます。



問合せ先